



# 留萌地本ニュース

発行  
【第3号】  
2012年7月6日  
留萌地方本部  
伊藤 広和

2012自治労留萌地方本部

## 組織集會開催

6月22日(金)、2012

自治労留萌地方本部組織集會が遠別町とんがりかんで開催され、留萌地本管内単組・総支部より25名が出席、道本部からは大出書記長、大島組織部次長、自治労共済北海道支部より渡部損害調査部長が

出席されました。

道本部からは、組織強化・拡大第1次長期計画中間総括(案)・第12次計画、男女がとにも担う第3次計画中間総括(案)・第4次計画、日本都市交通労働組合との組織統合、2013年度道本部財政

の見通し、2012国民春闘中間総括(案)、労働者自主福祉活動の推進、第11回組織基本調査の実施の7点について提起されました。

留萌地本からは、組織強化方針、2012国民春闘総括(案)、さようなら原発1000万人アクション総括(案)、当面の取り組みの4点について提起を行いました。

出席者から、「専従選出にあたって、選出期間を3年間とするのを追及する」との道本部提起に対し意見が出されましたが、道本部第53回定期大会、また、地本第17回定期大会に向け、地本組織強化委員会等の機関会議で議論を進めていくことが確認されました。

また、北海道市町村職員共済組合第4区(留萌・宗谷)職員側議員の金子議員(羽幌町職)から、ポールスター札

### 青年婦人部再興に向けて!!

組合活動・自治労共済制度学習会～6月15日留萌市労連

一昨年度に加入した組合員が中心となって、これまで休眠状態であった青年婦人部の再興に向け動き始めたことから、自治労共済北海道支部・黒坂事務局長を招き、「組合活動と自治労共済」について、青年層組合員を対象とし学習会を開催しました。

黒坂事務局長からは、組合活動の基本やその必要性について、また、自治労共済制度の内容や組合活動との関係性、人生プランを想定し人生における必要な保障内容はどのようなものになるのかを分かりやすく説明していただきました。

学習会終了後は講師を含めて交流会を開催し、学習会に引き続き話が盛り上がり、団結を強めました。



大出書記長のあいさつ



団結ガンバロー

幌の経営診断の結果内容や共済制度の現状について、町村連絡会議の高野幹事(天塩町職)から、町村職に関する一地本一課題を設定し統一闘争に向けた取り組みを進めるといった内容について報告がされております。

最後に坂本執行委員長の集會総括、団結ガンバローで閉会しました。

#### 編集後記

組織集會も無事に終了し、緊張の糸が切れたせいか少しばかり風邪でダウンしておりました。

7月に入り第3号、そろそろ出さなきゃなあこれこれ作成作業にいそんでおりましたが、完成したモノを見返してみると……

「文字ばかりで見づらっ!?!」と構成能力が無さ過ぎる自分にこれでもかっくらいい反省してしまいました。

決意表明じゃないですが、情報の発信・知ってもらうことの大切さ・伝えることの難しさを噛みしめ、第4号発行に向け頑張ろうと思います。